

西洋古典叢書 2021

## 弁論集7

デモステネス 著  
栗原麻子・吉武純夫・木曾明子 訳

四六変上製 450頁 予価：本体4000円+税  
ISBN978-4-8140-0350-1 C1398

刊行予定：2022年2月上旬 条件：新刊委託  
読者対象：一般～教養  
おすすめの棚：西洋古典学、文学  
おすすめ度：★★★★☆

### ◎遊女は快樂のため、妻は嫡子をもうけるため

本分冊には『ネアイラ弾劾』のほか、演示弁論に分類され「葬礼」と「恋慕」を主題とする2作品、および『序論集』『書簡集』を収める。『ネアイラ弾劾』は公訴の形式を取りながらも、作者が私的な報復のため、市民である政敵が妻として迎える外国人の遊女を不法の廉で訴えたもの。古代最大の弁論家による全集の本邦初完訳、待望の完結！

◆栗原麻子：大阪大学大学院文学研究科教授  
吉武純夫：名古屋大学大学院人文学研究科准教授  
木曾明子：大阪大学名誉教授

プリミエ・コレクション 119

## ジョン・デューイと「生活としての芸術」

戦間期アメリカの教育哲学と実践

西郷南海子 著

A5判上製 245頁 予価：本体3200円+税  
ISBN978-4-8140-0390-7 C3310

刊行予定：2022年1月中旬 条件：新刊委託  
読者対象：専門  
おすすめの棚：哲学  
おすすめ度：★★★★☆

### ◎戦間期のアメリカが模索した生活の中の芸術

1920年代から30年代のアメリカは、教育・哲学・芸術の専門家が専門の領域を越えて連携し合った稀有な時代であり、その中心にいたのがジョン・デューイである。本書は、いわゆる戦間期の思想家たちが模索した生きた民主主義が、「生活」を描くなかで自他の認識を新たにするという、デューイを筆頭とする芸術運動に結実した過程を跡づける。

◆西郷南海子：大阪国際大学短期大学部非常勤講師

## 注文書 11月号③ お申込みは→ 京都大学学術出版会 FAX：075-761-6190

番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		【西洋古典叢書】 <b>弁論集7</b> <b>【1/15 締切】</b> ISBN 978-4-8140-0350-1 C1398 予価：本体 4000 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		【プリミエ・コレクション】 <b>ジョン・デューイと「生活としての芸術」</b> <b>【12/10 締切】</b> ISBN 978-4-8140-0390-7 C3310 予価：本体 3200 円+税